



ビジネスアイデアコンテスト 「イノベのたまご2024」参加者募集

主催：福島県
(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構

「福島イノベ地域（※1）」の発展につながる「6分野（※2）」を中心としたイノベーションを起こすことが期待される**新たなビジネスアイデアを募集します。**（参加者の拠点地域は不問です）

※1 福島イノベーション・コースト構想を推進する福島県浜通り地域等15市町村（いわき市、相馬市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村）

※2 廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙



コンテストの要領・ご応募は
「福島イノベ機構WEBサイト」
を御覧ください



【募集部門】

女性起業家ビジネスアイデア部門

イノベ地域の発展につながる
6分野を中心とするビジネス
アイデアを有する女性
(年齢不問)

起業を目指す若年層 ビジネスアイデア部門

イノベ地域の発展につながる6分野を中心とするビジネスアイデアを有する、東日本大震災時（2011年3月11日）に20歳以下であった者（全国高等専門学校、専門学校、大学、研究者、シード期の起業家等）

開催スケジュール

募集期間：令和6年6月3日（月）～8月12日（月・祝）23:59まで

書類選考：令和6年8月下旬

最終選考：令和6年9月15日（日）

会場：東日本大震災・原子力災害伝承館（双葉町）

海外ピッチ等派遣：令和6年12月または令和7年1月頃

第1回の様子



表彰

・最優秀賞（2名：各部門から1名ずつ）

令和7年度FTCプログラム開催時に応募した際は審査で加点対象

・イノベ機構インキュベーション賞（最大3名）

ビジネスアイデアの更なる向上を目的とした専門家による支援を受けることができます。

・海外派遣賞（2名）

ファイナリストの中から2名を海外の教育機関等でのピッチを含めた交流へ派遣

予定地：シンガポール（令和5年度はシンガポールに派遣しました。）



問い合わせ先
FTCビジネスアイデアコンテスト
「イノベのたまご2024」運営事務局

このコンテストは「FTC」への登竜門でもあります！「FTC」の説明は裏面をご覧ください

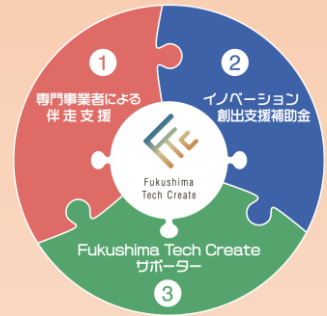


※本事業は福島県からの委託事業です。

● Fukushima Tech Create(FTC)とは

福島県浜通り地域等15市町村の産業集積を図るため、2020年度より開始した、優れた事業シードを発掘し、起業・創業を目指す新たなプレイヤーを呼び込み、事業化に至るまで様々な支援を行う事業。3つのエンジン（右図参照）による支援が特徴。

3つのプログラムの採択者を例年6月から8月にかけて決定し、採択者の事業内容に応じたワークショップ、ビジネスマッチング、個別メンタリング、関係企業等への繋ぎこみ、実証試験支援などを補助金による資金支援を含めて行っています。



● (参考) 2024年度 Fukushima Tech Create (FTC) 支援プログラムとは

福島イノベ構想の重点6分野※を中心として起業や新事業展開等の新たなチャレンジを志向する者向けの支援プログラム

※重点6分野：廃炉、ロボット・ドローン、農林水産業、エネルギー・環境・リサイクル、医療関連、航空宇宙

福島イノベ構想の重点6分野関連スタートアップ支援

ビジネスアイデア事業化プログラム（支援年数：最大1年、補助上限額：300万円）

福島イノベ構想の重点6分野での起業や新事業展開等の新たなチャレンジを志向する者向けの支援プログラム

アクセラレーションプログラム（支援年数：最大2年、補助上限額：500万円）

※2年目の継続採択が確定しているものではなく、継続募集時に進捗・成果を踏まえた審査があります。2年目の継続採択された場合は当該年度の補助上限額は1,000万円となります。

福島イノベ構想の重点6分野での事業化を志向するアリーステージ等にある者向けの支援プログラム

研究機関や大学等での研究成果の社会実装スタートアップ支援

先導技術事業化アクセラレーションプログラム

（支援年数：各フェーズ最大1年、補助上限額：各フェーズ1,000万円）

研究機関や大学等での研究成果等を社会実装しようとする者で、研究者が自ら創り、又はビジネスパートナーに橋渡しにより社会実装しようとする者向けの支援プログラム

- ① 起業フェーズ → 起業・創業の準備もしくは直後にある企業、個人
- ② 事業化フェーズ → 事業化に向けた試作品開発・実証等を行う企業
- ③ 量産化フェーズ → 量産化に向けた開発製造施設等の立地を目指す企業

【地域要件】

「アクセラレーションプログラム」及び「先導技術事業化アクセラレーションプログラム」については、イノベ地域における事業拠点の設置が必要です。

FTCプログラムの詳細はこちらから→



● 公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構とは

「福島イノベーション・コースト構想」の中核的推進機関として、福島県が設置した団体です。構想の実現に向け、産業集積、交流人口拡大、「福島ロボットテストフィールド」や「東日本大震災・原子力災害伝承館」の管理運営、人材育成などの活動と情報発信などを行っています。